仕　様　書

１．物 品 名　　POS機能付きセミセルフレジ

２．納入期限　　令和９年１月29日（金）
※納入期限には、動作確認及び操作説明等も含む

３．保守対応　　保守対応期間：納入日より60ヵ月
※別途、保守契約を締結

４．売買システムと機器の概要

（１）数量

１セット

（２）設置場所

黒部市役所　税務課窓口

（３）システムの構成

①対面セミセルフＰＯＳレジ

・タッチパネル式ＰＯＳレジであること
・納税通知書や納付書に付された地方税QRコード（eL-QR）を読み込みし、読み取った金額を納付（支払い）が出来ること（※QR コードのない納付書は手入力等により支払いできること）
・支払時（会計状況）をカメラ（ＵＳＢカメラ）による自動録画ができること

②障害対応

・障害発生時は迅速に対応が出来ること

（４）システム構成の明細（ハードウェア関連）

詳細仕様については、「別紙１」を参照し、運用開始から最低５年間は機種の変更を行うことなく、安定的な稼働を保証するものであること

システムの構築にあたり必要となる機器やＯＳ、ソフトウェアは受注者が用意することとし、用意する機器は、すべて国内メーカー製（各メーカーが一般市場において販売する主要な製品系の一環として製造したもの）の最新号のカタログに掲載されている機種であること

＜納入機器＞

１：ＰＯＳレジ　１台

２：自動釣銭釣札機　１台

３：バーコードスキャナー　１台

４：ＵＳＢカメラ　１台

※屋内セットタイプでユニバーサルデザイン機器であること

※ＰＯＳレジについてはハードウェアの信頼性や耐久性を考慮したＰＯＳ専用機とするパソコンをベースとしＰＯＳ機能を追加したものは不可とする

※対面セミセルフ方式での運用が可能であること

※設置するレジスター１セットで金額登録から支払いまでの作業を完結出来ること

※売り上げ状況が記録出来る電子ジャーナル等の機能が備わっていること

※レシートプリンターが接続されていること。もしくは、代替機能を備えていること

※日次のレジレポートで決済種毎の別分類レポートが出力できること

※ＰＯＳレジの保守メンテナンスを受注者が行えること

※その他、機器一式に係る機能上の詳細な要件については「別紙 1」のとおり

５．研修等

ア　機器の設置前に、発注者が指定する場所で実際に使用する機器で、職員等へ操作説明及び操作研修期間を設けること

イ　操作研修で用いる資料は、操作マニュアルを作成のうえ、紙媒体と電子媒体で発注者に提供すること

ウ　稼働初日は、設置場所に１名以上スタッフを常駐させること

６．その他事項

ア　その他、定めがない事項については発注者と協議して行うこと

別紙１

導入する機器の構成、機能等については下記のとおりとする。

１．共通

ネットワークおよびＨＵＢの数量については機種構成・設置場所に応じて設置することとし、ＬＡＮ配線の本数及び長さについても、機種構成・設置場所に応じて積算すること。

ハードウェアについては、それぞれ必要なソフトウェアをセットアップした状態で納入すること。機器に対しての必要なスペック条件は下記の通りとするが、同等もしくはそれ以上のパフォーマンスを発揮し得る機種構成により、安定的にシステムが稼働出来るようにすること

２．構成について

（１） POS 機能付きセミセルフレジ本体（卓上タイプ） 【参考機種：Ｗｅｂ３８００Ｐ】

ＯＳ	セキュリティ対策が講じられていること
主要記憶装置	ＳＳＤ：３２ＧＢ以上　ＨＤＤ：５００ＧＢ以上
インターフェイス	ＵＳＢ２．０ポート：７個以上 ＲＳ２３２Ｃポート：４個以上 ＬＡＮポート：１０００/１００/１０ＢＡＳＥ-ＴＸ　１個以上
表示部	手数料等漢字表記対応が出来ること 来庁者面表示部：１０．４型ＴＦＴカラー液晶（タッチパネル）またはこれと同等以上 職員側表示部：１５型ＴＦＴカラー液晶（タッチパネル）またはこれと同等以上
キーボード	３５キー以上
レシートプリンター	印字方式：サーマルプリント 印字速度：最大２６０mm/秒以上 用紙幅：５８mm以上 用紙交換方式：ドロップイン方式
スキャナー	ハンディータイプまたは固定式
電源部	メイン電源：ＡＣ１００Ｖ 無停電電源装置：内蔵（停電時シャットダウン用）
ＵＳＢカメラ	３０万画素以上
その他	・レジ本体のサイズは、参考機種と同等、またはそれ以内とする ・登録金額桁数が７桁以上、「,」と「￥」を含め 10 桁以上であること ・責任者管理が出来ること ・日付と時刻について表示出来、自動更新する機能を備えていること

その他	・小分類の設定が９９以上出来ること ・中分類の設定が１０以上出来ること ・時間帯別データは２４分類集計が出来ること ・取引別データは日計・累計のデータ集計が出来ること ・POS レジ本体と自動釣銭釣札機の切り離しが可能であること ・レジマイナス機能を有しており、その内容が出力されること ・対面式セミセルフレジは、職員が料金を入力、決定し、自動釣銭釣札機の投入口を来庁者の側に設置することで、来庁者自らが決済出来るものであること。また、硬貨紙幣の自動計算自動釣銭の機能を有すること ・対面式セミセルフレジは、来庁者が金銭の取り忘れを防止する機能を備えていること ・来庁者の支払い状況を録画出来るカメラを搭載し、録画データは本体に保存出来る（本体の納付情報と録画データが連動していること） ・POS システムを有し、各種集計、データの蓄積機能を備えていること（売上情報のデータベース化やこれらの情報の集計処理を機械的に処理する機能を有すること） ・日次のレジレポートで決済種別毎の分類レポートが出力できること ・遠隔バージョンアップに対応すること ・データバックアップ用のＣＤ－Ｒ／ＲＷドライブ ・ＰＯＳレジについてはハードウェアの信頼性や耐久性を考慮したＰＯＳ専用機とする（パソコンをベースとしＰＯＳ機能を追加したものは不可とする） ・ＰＯＳレジの保守メンテナンスは受注者が行えること

（２） 自動硬貨釣銭機と自動紙幣釣銭機（各１台）　　【参考機種：ＥＣＳ－７７７】

	硬貨部	紙幣部
取込（搬送）速度	５枚/秒以上	３枚/秒以上
投入口容量	５０枚以上	官封券２５枚以上
投入速度	４秒／１取引以下 （９９９円最小構成枚数）	３秒／１取引以下 （９０００円最小構成枚数）
収納庫容量	・１円、１０円、１００円：各１６５枚以上 ・５円、５０円：各１５５枚以上 ・５００円：１０５枚以上	・千円：流通券２４５枚以上 ・混合庫：（２千円、５千円、１万円）：流通券９５枚以上 ・１万円（回収庫）再鑑流通券２１５枚以上

再計算機能	あり	あり
回収方法	出口金及びオーバーフロー口	回収庫及び出金口
操作部	収納状態パネル（主に数字を印字)	
電源部	ＡＣ１００Ｖ	ＡＣ１００Ｖ
その他	・取扱金種は国内発行硬貨６金種であること ・取扱金種は国内発行紙幣４金種であること ・釣銭機内の残高をレジ側で確認出来、かつ、レシートに金種別に枚数の印字が可能であること ・釣機取り忘れ機能を有すること ・釣銭機内の硬貨在高が客面側から確認出来ないよう工夫がされていること ・令和３年に発行された新５００円硬貨、令和６年に発行された新紙幣について、機器の更新や、アップデート等必要な改良を行うこと	

※官封券：未使用の帯封付き新紙幣

※流通券：市場に流通している紙幣

※再鑑流通券：銀行に戻された流通券を再鑑した帯封付き紙幣

なお、本参考機種によらないで見積もる場合には、事前に税務課の了承を得ること。

３．運用に必要な機能

地方税ＱＲコード仕様（機能）	① 地方税 QR コード（eL-QR）を読取り、金額支払いを可能とすること
運営機能	① レジ内に商品マスタの保持が出来、販売が出来ること ② バーコード読み取りエラー時における回避手段が有ること ③ 職員毎に職員コードが作成出来、かつ職員コードでＰＯＳレジ操作の権限制御が出来ること ④ 支払時（会計状況）をカメラ（ＵＳＢカメラ）にて自動録画及び保存が出来きトラブル回避手段として有すること
導入支援・保守メンテナンス	①導入前支援や本稼働等十分な導入運営支援に対応が出来ること ②本稼働日は現地にてサポートが出来ること ③故障等により機器に不具合が発生した場合等、修理交換すること（リモート等による保守も含む） ④障害発生時に迅速に対応できる体制があること（コールセンター等により） ⑤コールセンター等の連絡先をシール等により納入機器に貼り付け

	た状態で納品すること ⑥ＰＯＳレジのハードウェア現地保守メンテナンスが受注者にて出来ること ⑦ソフトウェアのバージョンアップ費用は保守料の範疇とし、無償対応出来ること（法改正は除く） ⑧マニュアルやバックアップ方法等の取扱説明書が納品出来ること ⑨富山県内に保守サービス拠点を有し、迅速に障害対応と対策の実施とシステムの復旧が出来る体制を有すること ⑩保守期間は5年間とする
ネットワーク構築	①ネットワークの構築にあたって、ネットワーク機器業者に依頼すること

４．対応時間

電話受付：毎日 8：00～18：00（１２月２９日から翌年１月３日は除く）

対応時間外については、発注者からのメール等の連絡手段により、翌営業日に対応する

※開設の有無に拘わらず、対応時間内については対応すること。